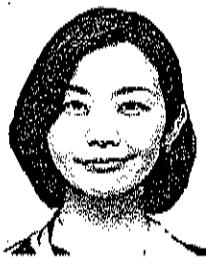


5/9 早稿

維新、梅村氏を更迭

ウイ・シュマさんによる発言

法務委員



梅村みづほ
参院議員

日本維新的会の藤田文武幹事長は十八日、緊急記者会見を開き、施設収容中だったスリランカ人女性ヴィシュマ・サンダマラさんの死亡問題を巡り、同党の梅村みづほ参院議員を参院法務委員から更迭すると発表した。同席した音喜多駿政調会長は「所属議員の不適

切な発言により、不快で悪い思いをされたウイ・シュマさんとの遺族、関係者に深くおわびする」と謝罪した。

梅村氏は国会質問で、ウイ・シュマさんが支援者の助言で病気を説いたかのよう発言をして、遺族らが抗議していた。十八日の参院法務委員会では「どうがアマ

国会議員としての職務怠慢だ」と主張した。

音喜多氏は、十七日にウイ・シュマさんにに関する質疑の禁止を適達したのに従わず、十八日の法務委員会でも言及した点を問題視。「指示を守らず、党の考え方と相いれない極めて不適切な主張を繰り広げた」と処分理由を説明した。

梅村氏は十八日、取材に「(一連の発言は)撤回しない」と述べた。維新は事実関係を確認し、何よりも

処分も検討する。

馬場伸幸代表も会見で梅村氏に苦言を呈した。「政治家として未熟だ。字面を読めば遺族が『ひどい』と思うのは当然だ」と語った。

治家として未熟だ。字面を

読めば遺族が『ひどい』と思つるのは当然だ」と語つた。